

きらめき



kirameki
Yamaguchi

2019 June
Vol. 144

山口県看護協会報



医療法人社団松涛会 安岡病院 / 〒759-6604 下関市横野町3丁目16番35号

緩和ケア病棟は2018年12月新築移転し、病床数36床（特別個室1部屋、個室16部屋、多床室6部屋）に増床となりました。個室は全て海に面し、響灘を一望できる広いラウンジは、ガラスを前面に設置。きれいな夕日を見ることができます。私たちはがんによる苦痛の緩和と心のケアにより、患者さんが最期までその人らしく「生き切る」ことを支えてまいります。

緩和ケア病棟師長 井町 美江子・看護部長 古本 たつ子



令和元年度山口県看護協会通常総会の開催にあたって

公益社団法人山口県看護協会 会長 西生 敏代



会員の皆様には、日頃より協会活動に対してご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、本協会では、少子高齢化の進展による、超高齢化社会の到来に対応すべく、政府が進める医療と介護の一体的な改革を踏まえ、地域を支えるよりよい看護職を目指して「医療の視点」「生活者の視点」の尊重、及び「家族を支える視点」を持った「地域包括ケアにおける看護機能の強化」等の効果的な推進に取り組んできました。

また、行政、関連団体・機関間の連携を深めながら、県の委託を受け「助産師出向支援導入事業」に取り組み、機関病院と出向先の地域病院間の協定に基づき応援・研修出向を着実に進めています。

昨年、頻発した自然災害では、7月の豪雨災害に際し日本看護協会の災害レベル2の通知を受け、広島県呉市の避難所に災害支援ナースの派遣を行い、看護活動を行いました。

通常総会を迎えるにあたり、令和元年度の重点方針につきましては、こうした事業成果を踏まえ、前年度の枠組みを踏襲することとしながら、協会員の皆様とともに、行政、関連団体・機関間の連携をさらに深め、住民の皆様にも最も身近な専門職として、社会変革に対応し地域の皆様が安心して、そのらしい生活を営む社会の一助となれるよう取り組んでまいりたいと思っています。

特に、看護職の活躍の場が多様な場に拡大していることから「顔の見える連携」の強化に取り組むこととします。そこで、在宅療養支援に係る看護職の相互理解の促進・連携の強化を図ることを目的に協会支部単位で行っている看護職の連携推進・強化の取り組みを3医療圏から6医療圏へ拡大、また介護施設等へ出向き認定看護師による出前講座等を実施することとしています。

看護職の就業と定着の促進に向けては、新たに離職対策として訪問看護新任研修に取り組みます。働き方改革関連法が4月以降順次施行となることから、情報発信に力をいれるとともに「医療勤務環境改善に関するアドバイザー派遣事業」を引き続き行うこととしています。

更に、准看護師制度の課題解決に向けた研修会の開催、看護政策推進のための組織強化事業等の取り組みを進めてまいりますので、引き続き協会員の皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、本協会は、平成30年に創立70周年を迎えました。編集委員会を設置し、記念誌「環(つながり)」を発行するとともに11月30日には、日本看護協会の福井会長に來県いただき70周年記念講演会を開催することとしておりますので、ぜひご参加いただきたいと思います。

contents

2 総会の開催にあたって	10 ひたむきな保健師 Vol. 34
2 目次・会員数	11 看護師職能委員会 I・IIの活動について
3 令和元年度重点方針	12 医療安全情報 No. 41
3 「在宅療養支援に係る看護職の連携推進と強化事業」報告会	12 教育計画は届きましたか？
4 通常総会プログラム	12 令和元年度第1回看護管理者会議開催
4 令和元年度改選役員及び推薦委員の選出について	13 新人ナースへのエール
5 受賞者紹介	14 トピックス
5 山口県がん総合相談窓口開設	14 受講者の声
5~6 支部メール(山口・長門・豊浦)	15 WEBサイト紹介
7~8 委員会活動(看護制度・教育・学会・推薦)	15 支部Information
9 ナースセンターだより No. 128	16 ハーモニーランド無料招待
	16 事務局からのお知らせ(問合せ先・開館日・閉館日)
	16 編集後記



山口県看護協会会員数
2019年5月10日現在

保健師	435名
助産師	309名
看護師	8,270名
准看護師	581名
合計	9,595名
	(加入率: 39.6%)



令和元年度重点方針

本協会は昭和22年に「日本保健婦助産婦看護婦協会山口県支部」として発足し、昨年度には70周年を迎えた。その間の医療・看護を取巻く環境の変化は著しく、看護職の働く場や役割の拡大と共に、求められる知識・技術などの能力も高度化、多様化している。そのような変化に対応すべく、平成24年には公益社団法人に移行し、3つの使命である、「教育と研鑽による専門性に基づいた看護の質の向上を図る」「看護職が誇りを持ち安心して働き続けられる環境づくりを推進する」「地域の人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る」の実現のための活動を推進してきた。

一方、社会全体では2025年の少子超高齢社会の人口・疾病構造を見据え、地域医療構想の実現と地域包括ケアシステムの構築に向けた具体的な対応が加速している。このような社会情勢の中で、先に挙げた3つの使命の実現に向けて、広い視野での柔軟な事業展開と組織基盤の強化が今後の課題となっている。

これらをふまえて、令和元年度は、「地域包括ケアにおける看護力の強化と連携」「看護職の就業と定着の促進」「看護の質の向上とキャリア形成の推進」「組織力の強化」を重点方針として取り組む。



平成30年度「在宅療養支援に係る看護職の 連携推進と強化事業」報告会

日 時 : 令和元年6月16日(日) 13時30分～15時00分

場 所 : 山口県看護研修会館

テ ー マ : 「在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業」3支部の取り組み

内 容 : 地域包括ケアが推進され、病院・施設・訪問看護・行政等で働く看護職間での連携の推進と強化の重要性が高まっていることを受けて、平成30年度に岩国・長門・下関の3医療圏において実施した新規事業について報告会を開催する。

参 加 者 : 看護職(会員・非会員)

プログラム

日 時 令和元年6月16日(日) 10:00~13:20

場 所 山口県看護研修会館

9:00	開 場	第3号議案	令和2年日本看護協会通常 総会代議員及び予備代議員 の選出
9:50	オリエンテーション		
10:00	開 会		
	物故会員への黙祷・会長挨拶・知事表彰 県会長表彰・受賞者紹介・来賓祝辞	(休憩)	
11:00	議長団選出 議事録署名人の指名 報告事項	12:30	報告事項
	報告事項1 平成30年度 事業報告 提出議題	報告事項2 令和元年度 事業計画 報告事項3 令和元年度 収支予算書 選挙結果報告	
	第1号議案 平成30年度決算報告(案) 及び監査報告	13:00	新役員紹介 旧役員への謝辞 旧役員代表あいさつ 日本看護協会歌合唱
	第2号議案 令和元年度改選役員及び 推薦委員の選出	13:20	閉 会

令和元年度 改選役員及び推薦委員の選出について

役員候補者(改選12名)

	役 職	氏 名	所 属	職 種
新	第二副会長	有田 稔子	個人会員	保 健 師
再	専務理事	金子 恵子	公益社団法人山口県看護協会	看 護 師
再	常務理事(庶務)	山下美由紀	公益社団法人山口県看護協会	看 護 師
新	常務理事(会計)	江藤 京子	個人会員	看 護 師
新	保健師職能理事	片瀬 智恵	岩国市役所	保 健 師
新	全区理事	出見 知子	セントヒル病院	准看護師
新	地区理事	早瀬 敏子	国立病院機構岩国医療センター	看 護 師
新	地区理事	守田 教子	光輝病院	看 護 師
新	地区理事	石田 美江	山口県立総合医療センター	看 護 師
再	地区理事	花島 まり	長門総合病院	看 護 師
新	地区理事	丸山千恵乃	山口県済生会豊浦病院	看 護 師
新	監事	下瀬 茂美	山口大学医学部附属病院	看 護 師

推薦委員候補者(定数7)

	氏 名	所 属	職 種
新	堺 加代子	光市福祉保健部高齢者支援課	保 健 師
新	永井 京子	山口健康福祉センター	保 健 師
再	林 恵子	山口県済生会豊浦病院	助 産 師
新	長福 明美	国立病院機構岩国医療センター	助 産 師
再	岩本千恵子	三田尻病院	看 護 師
新	中塚 恵	周南市立新南陽市民病院	看 護 師
新	村上 良恵	小野田赤十字病院	看 護 師



第47回都道府県医療功労賞表彰

山口県立総合医療センター 助産師 小野本ヒロコ 氏

2019年 春の叙勲

瑞宝単光章 元美祢市立病院 看護部長 清水 政江 氏

2019年度 日本看護協会会長表彰

都志見病院 看護部長 小西 恵 氏

元宇部フロンティア大学人間健康学部看護学科 教授 宮崎 博子 氏

2019年4月1日～

山口県がん総合相談窓口が山口県看護協会内にできました。

がんに関する不安や悩みについて、医療だけでなく仕事から生活に関することまで無料で相談をお受けします。患者さんやそのご家族、そして知り合いの方にもご案内ください。

受付時間：月～金曜日 / 9：00～12：00 13：00～16：00

(土日祭日と年末年始はお休みです。)

相談方法：来所もしくは電話にて相談員（看護職）が相談をお受けします。

(相談者のプライバシーは厳守いたします。)

電話番号：0835-28-7090

※面接を希望される方はあらかじめ電話にてご予約ください。

支部メール



Branch office
email

山口支部の活動紹介



まちの保健室

ゆめタウン山口で乳幼児の身体計測や血圧測定・体脂肪測定・血管年齢測定等を行っています。毎年11月には国際助産師の日（いいお産の日）のイベントも行なっています。今年2月24日は済生会山口総合病院の肝疾患コーディネーター3名の方の参加もあり、肝炎ウィルス検査について啓発活動が行われ、地域の皆様も関心を持たれたようです。

今後も地域の方々の保健衛生の向上を図り、生涯を通して健康を支え、信頼されるライフサポーターを目指していきます。



教育研修会

平成30年12月15日(土)、山口県健康づくりセンターにおいて「わかりやすい看護研究の進め方」と題して山口県立大学看護栄養学部の家入裕子先生にご講演をいただき107名の参加がありました。アンケートでは、学んだことを研究に活用したい、統計・分析についてもっと学びたいなどの感想が寄せられました。



地域連携研修会

平成30年12月1日(土)、山口県労福協会館において「平成最後の取り組み 少子高齢化・人口減少社会を迎える山口の地域医療・看護」と題して川原経営総合センター病院コンサルティング部副部長、長岡秀和先生のご講演とグループワークを実施し64名の参加がありました。地域包括ケアの推進には情報が重要との観点から、在宅支援に向け各病床機能（急性期・地域包括・回復期・療養）の連携に必要な情報は何かを話し合い、活発な意見交換が行われました。これがまさに地域包括ケアを推進するためのまず一歩ではないかと感じる有意義な研修となりました。

支部メール



Branch office
email

長門支部の活動紹介

在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業

長門市内の病院・訪問看護ステーション・施設・行政の看護職員の相互理解と連携の強化を図るために活動をしています。研修会では看護職間で連携をする時の課題を抽出し、それぞれの看護の現場で必要な情報をつなげていくための意見交換ができました。また、「エンドオブライフ・ケア研修」ではELC山口ファシリテーター立石彰男先生に講演やロールプレイングをしていただき、死を前にした人の支えとなるために看護職として何ができるかを真剣に考える機会になりました。今後もあらゆる場で働く看護職に働きかけ、地域の看護の質が向上できるように活動をしていきます。



看護研究発表会

平成31年2月5日（月）長門市地域包括支援センターで看護研究発表会を開催しました。姫路大学看護学部の西村伸子教授に指導をうけ、5演題の発表がありました。各施設の強みがいきた興味深い内容でした。



まちの保健室

長門市内のお祭りや行事などの会場で「まちの保健室」を行いました。血圧測定や体脂肪測定、血管年齢測定を行い、健康相談を行っています。幅広い年代の方にご利用いただいています。これからも地域に密着した活動を行う予定です。

支部メール



Branch office
email

豊浦支部の活動紹介



教育研修会

平成30年9月29日（土）人材教育研究所With early 人材教育インストラクターの中野由美先生をお迎えし「接遇研修 言語表現」をテーマに講演して頂きました。

接遇の基本から、声の出し方、伝え方、聞き方など実演や事例を通して楽しく学ぶことが出来ました。また、先生の患者としての経験から臨床現場で働く看護師に伝えたいことを話していただき、改めて看護師としての役割や責任を感じる研修でした。



支部交流会

平成30年12月8日（土）スローヨガインストラクター 続きどり先生をお迎えしスローヨガビクスを教えてくださいました。ハッピーベルトを使い「心も身体も美しく」なれるように精一杯頑張りましたが日頃の運動不足を痛感する時間でした。それでも終わった後は背筋、手先、足先まで伸びきったようなすがすがしい気持ちでリフレッシュ出来ました。



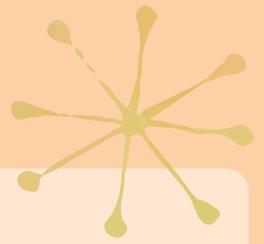
まちの保健室

年10回、第4土曜日に「マーレ豊浦」と「道の駅蛸街道西の市」の2か所で交互に開催しています。健康相談や血管年齢測定、体脂肪測定等を行っています。地域の方や観光で来られた方にも測定して頂き一喜一憂されています。

8月にはBLSを地域の方に体験していただくことが出来ました。なかなか実際に行ってもらうことは少なかったのですが興味を持ち話を聞いていかれる方も多くいらっしゃいました。

今年度も、研修内容を検討し多くの会員の皆さんに参加していただけるよう取り組んでいきたいと思っております。

委員会活動



看護制度委員会

平成30年度 看護制度委員会活動報告

委員長 重安 日登美

看護制度委員会は、准看護師の看護師資格取得支援を目的に活動をしています。昨年度は看護師へのステップアップを考えていただくきっかけになればと研修交流会を准看護師の多い下関市と宇部市で開催しました。

第1回目は9月29日に下関医療センターで開催し、研修会19名、交流会13名の参加がありました。「看護実践にいかすフィジカルアセスメント」を集中認定看護師 石丸弘子氏に講義していただきました。

第2回目は10月27日にシーサイド病院で開催し、研修会16名、交流会11名の参加がありました。「看護実践にいかすポジショニング」を皮膚・排泄ケア認定看護師 松本祥一氏に講義していただきました。

ナースセンターから進学に関する情報提供のあと交流会を開きました。交流会では、実際に働きながら看護師の資格を取得した方に参加していただき、情報交換や進学に対して悩んでいること等の話し合いを行いました。研修交流会後のアンケートでは、看護師資格にチャレンジしてみようと思った、研修会があれば参加したいという意見が多くみられました。今後取り上げてほしい研修会のテーマとしては、最新の感染対策、医療安全対策、認知症ケア等でした。皆様のご意見を今年度の研修会に取り入れていきたいと思えます。

今後も看護制度委員会として准看護師さんの看護師資格取得に向けた活動と就業している准看護師さんへの支援をしていきます。



進学に関する情報提供

教育委員会

委員長 田中 宏壮



➡ 研修会運営

スムーズな研修会にするため、講師との事前打ち合わせや進行、補助業務を行います。空調や会場の設営にも気を配っています。



➡ 研修会評価

次年度、より良い研修会を企画するため研修終了後は内容等に関する評価を行い、共有しています。



➡ 教育計画立案

1年間に開催される40コマの研修を立案します。また、多く会員に参加してもらえるよう研修の広報やあり方についても提案しています。

自信をもってお勧めできる研修ばかりです。ぜひ山看の研修に参加頂き、忌憚のないご意見、ご感想をお聞かせください。

学会委員会

第18回 山口県看護研究学会を終えて

委員長 柿並 洋子

平成31年3月2日、第18回山口県看護研究学会が開催されました。一般演題では、口演9題・示説5題の発表がありました。関心を持った・わかりやすかったとのご感想が最も多かった口演の演題は、「エピルビシン塩酸塩、シクロフォスファミド併用療法における爪の変色に対するフローズングローブの有効性の検討」（徳山中央病院 福田愛さん）、学生参加者からは、実習で活用できる・身近な事で関心をもったとのご感想が多かった演題は、「食事中の誤嚥予防を目的としたポジショニングを試みて」（周東総合病院 栗原 祐さん）でした。示説では、一般参加者・学生参加者ともに、「カテキン入り生理食塩水による眼清拭の効果」（徳山医師会病院 林 和歌子さん）でした。その他「身近に感じた」「参考にしたい」など多くのご感想が寄せられました。

特別講演は、認定NPO法人マギーズ東京 センター長、(株)ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 統括所長 秋山正子先生に「拡大する看護の役割～つながる・ささえる・つくりだす在宅～」をテーマでご講演いただきました。「本人の力を引き出す大切さを学んだ」「看護のもつ力のすごさがわかった」「元気を頂きました」など多くのご感想が寄せられました。

最後になりましたが、参加者の皆様におかれましてはアンケートにご協力下さりありがとうございました。今後も山口県看護研究学会がより充実したものになるように努めて参ります。



推薦委員会

平成30年度推薦委員会活動報告

委員長 岩本 千恵子

推薦委員会の任務は、役員（外部監事を除く）・推薦委員・職能委員会委員・常任委員会委員の改選に係る候補者の推薦と推薦委員の候補者推薦の受理。代議員及び予備代議員候補者（県・日看）の推薦と候補者推薦書の受理です。職能委員会委員・常任委員会委員については、各委員会の活動目標や活動状況を確認し会員施設の看護管理者に候補者の推薦をお願いしました。今年度の活動を実施した委員からは、保健師職は日常業務の忙しさから推薦委員としての活動や委員推薦を決定するのに困難さを感じた。助産師職は会員数の少ない施設もあることから依頼する施設が限られるなど委員推薦の大変さについての意見がありました。一方、候補者の推薦をお願いした看護管理者から「委員を担うことで勉強させたい」といった協力的な言葉もありました。

各職能・各施設から委員を推薦して頂いた看護管理者の皆様、大変ありがとうございました。今後も円滑な看護協会活動の継続のために、適正な人材を推薦することができるようにご協力をよろしくお願いたします。

令和元年度の事業予定です。皆様ご利用下さい。

ハローワーク出張相談

相談時間 10:00～16:00

再就業を希望する看護職に対して、個別支援を行います。

会場	ハローワーク 岩国	ハローワーク 徳山	ハローワーク 防府	ハローワーク 山口	ハローワーク 宇部	ハローワーク 萩	ハローワーク 下関
相談日	毎月 第4金曜日	毎月 第3水曜日	毎月 第3水曜日	毎月 第1木曜日	毎月 第3火曜日	毎月 第2水曜日	毎月 第3水曜日
6月	28	19	19	6	18	12	19
7月	12	17	17	4	16	10	17
8月	23	21	21	1	20	14	21
9月	27	18	18	5	17	11	18
10月	25	16	16	3	15	9	16
11月	22	20	20	7	19	13	20
12月	27	18	18	5	17	11	18
1月	24	15	15	8	21	8	15
2月	28	19	19	6	18	12	19
3月	13	18	18	5	17	11	18

※赤字は日にち変更

サテライト相談

相談時間 9:00～15:00(周南・下関10:00～16:00) 電話予約制
就業者・未就業者に対し、キャリアに応じた相談を行います。
相談者の個人情報は保たれます。

地域	岩国	柳井	周南	山口	宇部	長門・萩	下関
会場	岩国健康福祉 センター	柳井健康福祉 センター	ゆめタウン徳山	山口公共職業 安定所	宇部公共職業 安定所	長門市地域医療 連携支援センター	ゆめシティ
相談日	奇数月 第4火曜日	偶数月 第4火曜日	毎月 第2火曜日	毎月 第3水曜日	毎月 第2水曜日	毎月 第2金曜日	毎月 第2水曜日
6月		25	11	19	12	14	12
7月	23		9	17	10	12	10
8月		27	13	21	14	9	14
9月	24		10	18	11	13	11
10月		15	8	16	9	11	9
11月	26		12	20	13	8	13
12月		24	10	18	11	13	4
1月	28		14	15	8	10	8
2月		25	11	19	12	14	12
3月	17		10	18	11	13	11(予定)

※赤字は日にち変更

再チャレンジ研修

看護技術演習(採血・静脈注射・吸引等)

メンタルサポーター(臨床心理士)の相談

演習器材の貸出

詳しくは、山口県ナースセンターのホームページをご覧ください。



.....求人::求職のご相談は、山口県ナースセンター(無料職業紹介所)をご利用ください.....

TEL 0835-24-5791 FAX 0835-28-9688 e-mail yamaguchi@nurse-center.net
 ナースセンター(無料職業紹介サイト) <https://www.nurse-center.net/nccs/>
 とどけるん(看護師等の届出サイト) <https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

「主役は住民
人との出会いを大切に
仕事の中に楽しみを見出そう」

山陽小野田市高齢福祉課 技監 河野 静恵さん

プロフィール

★マイブーム：陶磁器の鑑賞(心休まるひととき)

★マイブームに関するエピソード

去年、友人と陶磁器フェアに行った時に気に入った作品(茶器セット)を見つけ作者と交渉し急須のみをゲット！最近は漆器にも心奪われ、今年の正月には孫に山中塗りをプレゼントしました。

保健師になるきっかけ

最初は保健師という職業があることも知りませんでした。

看護学生の実習で、家庭訪問を体験した時に保健師の存在を知りました。保健師とは、住民が主役という視点を持ち、住民に寄り添う看護職であることを学び、おもしろそうだなと思いました。

保健師活動で大切にしていること

保健師は、住民だけではなく職場の同僚、看護協会等を通して他市町の保健師等様々な人と知り合うことができます。その出会いイコール縁を大切にしています。

仕事で印象に残っているできごと

老人保健事業で機能訓練を実施する際に理学療法士のリハビリやストレッチの手技を学ぶ良い機会がありました。おかげで、訪問看護ステーション管理者として現場に出たときに、利用者さんにリハビリやストレッチ等の指導を自信をもって行うことができました。保健師以外の専門職と仕事をしたことでの刺激を受けレベルアップにつながったのだと思います。

インタビューを終えて

保健師活動を行う中で、関わる住民の方はもちろん、他職種を含む職員、県・他市町の保健師など、人とのつながりや出会いを大事にされていました。以前関わっていた住民との偶然の再会話を笑顔で話す河野さんが、とても印象的でした。仕事に楽しみを見つける姿勢を忘れずに、自己研鑽を続けていらっしかったです。私達も楽しみながら保健師活動を続けていきたいと感じました。

支部職能委員(松尾)・県職能委員(内海)



山陽小野田市高齢福祉課の職員の皆さん。
市民憲章碑の前列右側が河野さんです。

仕事をする上で苦労したできごと

未就園の親子を対象とした子育てサークルをゼロから立ち上げ、自主組織として運営できるまで支援しました。最初は母親同士のつながりができるように、対象者の気持ちを汲み取り共感しながら関わりました。

また自主運営に向けて、サークルのリーダーを見極める事も大切な保健師の視点です。サークル活動を軌道にのせるために、保健師だけではなく自主組織のリーダーと共に苦労と喜びを分かち合いました。それから年月が過ぎ、最初のリーダーとそのお子さん(中学生に成長されていました)に出会うことがあり、感慨深い気持ちとなりました。

後輩へのメッセージ

保健師の仕事は、『住民の命と生活を守る』ことです。そのためにも自己研鑽は必要です。多くの研修に参加することで、知識だけではなく、自分の目標となる人と出会える良い機会にもなります。職業柄多職種と関わる事が多いので、その職種の得意分野を把握しながら協働していくことも必要です。

つらい事もあると思いますが、仕事の中に楽しみを見出すことで、必ず乗り越えていく事ができます。

看護師職能委員会 I・IIの活動について

山口県看護師職能委員会

看護師職能委員会は、I領域(病院)、II領域(介護・福祉関係施設・在宅領域)の協力体制のもと、11名の委員で活動しています。

2018年度のI領域の活動は、県内の病院146施設及び、訪問看護ステーションに「看護師のクリニカルラダーに関する調査」を実施しました。各施設におけるクリニカルラダーの導入状況の把握や今後の研修のあり方、支援等について示唆を得ることができました。

そこで、看護師のクリニカルラダー(JNA版)の活用・普及に向けた取り組みとして、山口県看護協会と連携し、研修会を開催しました。**2019年2月21日(木)**に**広島市安佐市民病院 副部長 松原朱美先生**をお招きし、「JNAラダーを導入したキャリアラダーの運用教育体系の構築」というテーマでご講義をいただき、127名の参加がありました。各施設の関心は高く、今後の活用・普及へと繋がる貴重な機会となりました。

II領域では、2017年度に実施した「II領域で働く看護職の実態と抱えている課題について」の調査結果から、研修会への参加希望はあるが、人員不足や研修場所、開催時間等の制約が生じ、研修会への参加が困難であることが明らかとなりました。そこで、II部のちらしを見直し、看護職の関心の高い研修テーマにおいては、各支部のご協力により、受け入れ体制を整えていただきました。また、**2019年3月16日(土)**に**看護師職能II交流会を開催**致しましたので、ご報告させていただきます。

交流会テーマ「介護福祉関連施設・在宅領域の看護の充実を図る ～みんなで考えようそして 繋がろう!」と題し、**済生会山口地域ケアセンター技術主管の赤川ひろ美先生**にご講義をいただきました。地域包括ケア時代に期待されるII領域看護師の役割について、II領域発足の歩みから説明して頂き理解を深める事が出来ました。参加者は24名で、特別養護老人ホーム(特養)・介護老人保健施設(老健)・訪問看護(訪看)のグループに分かれ情報交換をしました。特養では、看取りの問題として過疎地の医師不在・スタッフ教育の必要性やオンコールのストレスの課題が挙がりました。老健では、在宅復帰・利用者の重度化に対する現場対応力の問題、離職、研修についての悩みもありました。訪看では、利用者の減少や、医師・病院間の問題について話し合われました。看護師だけが頑張っても解決できないことが多く、多職種で話し合い役割を理解することが重要となりますが、立場が同じ看護師間での活発な情報交換の場となりました。



令和元年度の活動

看護師職能集会開催

日時：令和元年6月22日(土) 10時～12時
基調講演：「看護師さん、ちょっと気楽にいきましょう! (仮)」
講師：voice Academy CORDE代表 白松あつ子氏

看護師職能 I 領域

看護師のクリニカルラダー(JNA版)の活用・普及推進にむけて、山口県看護協会と連携し県内施設の支援(研修会・交流会)を実施する

看護師職能 II 領域

山口県看護協会と連携し、看護職の実践能力の向上にむけて、認定看護師等の人的資源活用による研修会の開催(出前講座)や支部研修会への参加をPRする交流会の開催



「看護職 あなたのためのリスクマネジメント」が 新しくなりました！



- ・新人看護師の指導や日々の看護実践にお役立てください。
- ・山口県看護協会のホームページでも閲覧できます。

新たに追加になった項目

- ・コミュニケーションエラー防止
- ・個人情報漏えい防止

今年度の教育研修計画冊子はお手元に届きましたか？

令和元年 教育研修始動

今年度

- ・看護研究に関する教育研修に力を入れました。
- ・JNAラダー「4つの看護実施能力」ごとに研修を区分しました。
- ・体感型研修（ワークショップ）で効果的に学ぶ機会を増やしました。

研修についてはホームページで確認できます。
詳細はP15へ
(WEBサイトの充実)



令和元年度 第1回看護管理者会議 開催ご案内

日 時：令和元年7月27日(土曜日) 13:00～16:30

内 容：新たな認定看護師制度について

講 師：公益社団法人 日本看護協会 常任理事 荒木 暁子 氏

特定行為研修を組み込んだ新たな「特定認定看護師」教育が始まります。

特定認定看護師の活用方法や、今から取り組むべき合意形成・環境の整備等について知識を得ましょう。

詳細につきましては6月逡送便やホームページにてお知らせいたします。

新人ナースへのエール

Yell from a senior

岩国市健康推進課 地域保健第五班班長
地域支援(美川) 兼務 村上 京子

元号が変わり、「平成最後の」という言葉をよく聞きましたが、私の新人時代は、昭和の終わり頃でした。当時は、介護保険制度もなく、閉じこもりの方をリハビリ教室に連れ出し、失語症の方にどう笑っていただけるかとか考える事も楽しかったです。いろいろ失敗もあり、振り返ると、今日まで、廻りの方に助けられ仕事を続けてこられました。現代は社会情勢の多様化で年々厳しい時代と感じています。その中で、仕事をスタートする皆さんは、より大変な状況の船出だと思います。支援する側のところと身体の健康に気をつけてください。はじめてで悩む事も多いと思いますが、周りの人に相談することや自身のストレスを発散できることが大事です。考えようで変わるので、楽しさを見つけ一緒に頑張りましょう。



徳山中央病院
助産師 宮川 鈴代

私は、5年目の助産師になります！
1年目の時は、日々の業務をこなすことが精一杯で、あっという間に過ぎてしまいました。しかし、1年目の時に感じたことや、思ったこと、また自分が行ったことに対しての患者さんの反応などは、今でも心の支えであり、忘れてはいけない事だと思っています。今抱えている期待を大切に、看護師1年目を頑張ってください！応援しています！



医療法人社団慈生会 萩慈生病院
看護師 永松 佑奈

私が看護師として働いて、1年が過ぎました。
この1年間は、職場環境に慣れること、初めての看護技術を習得することに精一杯で、あっという間の1年間でした。学校で技術を習っていても、自分の看護が直接患者様に影響を与えらると思うと、本当に手技は合っているのだろうかとか不安になることが多くありました。しかし、その都度先輩たちに教えて頂いたことを振り返ったり、患者様ともコミュニケーションをとりながら看護を行うことで、少しずつできることが増えました。
看護の現場は人対人の関係であり、不安なことたくさんあると思います。しかし、周囲には力になってくれる方がたくさんいるので、先輩や患者様との関わりを大切に、頑張ってください。



訪問看護サービス フリーナース ネットケア
訪問看護師 廣瀬 春美

訪問看護師となり25年目を迎えました。365日・24時間の緊急対応体制を持つ、医療依存度が高い利用者様向けの訪問看護ステーションを運営して7年目。その間、アナザースカイの沖繩には4回行きました。私自身も仕事と同じ位、趣味やプライベートを楽しむことを大切にしています。看護のプロフェッショナルとしては勿論、一人の人間としての「私らしさ」を大切に、共に研鑽していきましょう。皆さんの素晴らしい未来を心から応援しています！





「当たり前」が途絶えた周防大島町断水

山口県看護協会柳井支部(周防大島町立橋病院)

支部長 神田 里枝子

周防大島町が経験した長期の断水と大島大橋の通行規制は、貨物船による、橋の損傷によるものでした。長期に渡り、理不尽な苦勞を強いられました。自分達には何が出来るのかを問われた出来事でした。

断水であっても、医療や介護は止める事が出来ません。各病院・施設で総力を挙げての給水活動でした。事務職員はもとより、男性の看護師や介護福祉士は毎日給水タンクを乗せたトラックで給水に走り回りました。断水による感染を起こさないこと、入浴等の清潔を保つことに気を遣っていました。何が一番水を消費するのか、何を最優先しないといけないのか、何を制限するのか、現場で判断を下す看護管理者の苦勞は大きかったと思います。

また、大島大橋が強風で通行止めになるため職員の確保も苦勞がありました。島外から通勤してくる職員は、臨時の船が運行されていたので通行止めの場合は船を利用するなど、神経を使います。船を利用すると、勤務時間に間に合わない、早く切り上げる等の制約もありそのカバーも必要でした。島内に住む職員は、臨時で勤務に出たり、勤務後に自宅の給水を行ったりで、こちらも疲れ果てていました。

このまま年を越すのかと諦めかけていた所、12月に入り水道から水が出るという、当たり前の生活が戻ってきました。各方面から、お見舞いのお言葉を頂きありがとうございました。今回の断水で得た経験を知恵として残し、今後役に立てたいと思います。



看護学校手洗い



町立病院給水活動車



「訪問看護研修ステップ1」を受講して

～素敵なお訪問看護師になるために～

訪問看護ステーションすおうおおしま

山本 恵理奈

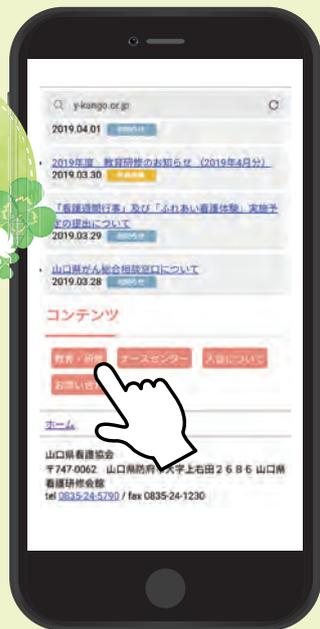
在宅医療・介護の推進に一層拍車がかかり、地域包括ケアシステムの実現を目指す中、訪問看護はとても重要な役割を担うとされています。私は、県内でもトップの超高齢化地域で訪問看護師として働き3年が経過しました。無我夢中で従事する中、一人で訪問看護師としてその場で判断することへの不安との戦いでした。そして訪問看護師として、自分は何が出来るのか自問自答を繰り返していました。そんな時、上司からの勧めもあり「訪問看護研修ステップ1」の存在を知りました。自分の不安が少しでも解消でき、今後に生かすことが出来たらと受講を決意しました。

研修では、訪問看護の基礎知識、看護技術の再確認、在宅で使用する最新の医療機器について学ぶことが出来ました。知識の再確認が出来たことで、利用者様やご家族に自信を持って接することが出来るようになったと感じています。また、同じ境遇にある研修生の仲間と出会い、訪問看護師として大切なことはもちろんですが、看護師として、人間として大切なことを気付かされました。今後も訪問看護師として、利用者様とご家族が笑顔になれるような看護を提供していきたいです。約7ヶ月という長期の研修ですが、週1回のペースでの開催は子育て中の私でも参加しやすかったです。そして、一人でも多くの訪問看護師の仲間が増えることを願っています。



WEBサイトの充実

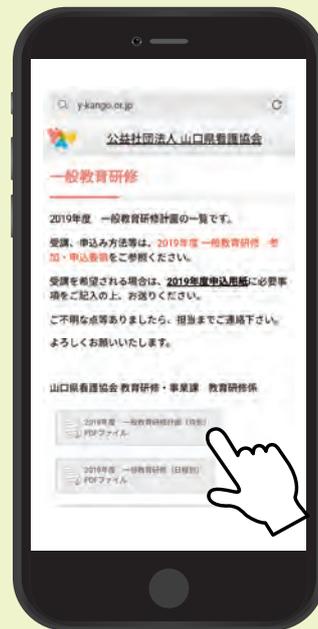
- ・スマホで看護協会が主催する研修の日時や内容を検索しやすくなりました。
- ・今年度は様々な分野で41の研修を予定しています。皆さん、興味のあるテーマを見つけてどんどん研修を受講してみてください！
- ・キャリアスにも登録して自分の研修受講の歴史を残しませんか？



山口県看護協会
トップページの教育研修をクリック
URL:<http://www.y-kango.or.jp/>



一般教育研修をクリック



それぞれの研修の日時や内容が
確認できます。
申し込み用紙のダウンロードも
可能です。

メールやFAXで申し込み完了。レッツトライ！

● 支部Information ●

(6月~9月)

支部名	月日(曜日)	時 間	行 事 名	場 所	申込先・問合せ先
岩 国	7月 6日(土)	13:30~14:30 14:30~15:30	支部集会 支部研修会「クレーム対応」	岩国市医療センター医師 会病院 4階講堂	安永彰子(岩国市医療センター医師会 病院) TEL:0827-21-3211
柳 井	7月 6日(土)	13:00~15:00 15:00~16:00	特別講演会「医療安全」 支部集会	周東総合病院	神田里枝子(周防大島町立橘病院) TEL:0820-77-1000
周 南	7月 6日(土) 8月24日(土)	10:00~11:30 14:00~15:30	支部集会 教育委員会研修会 「認知症ケア加算を開始して ~看護師が求められること」	学び交流プラザ(予定) 周南市立新南陽市民病院	永富喜代子(周南市立新南陽市民病院) TEL:0834-61-2500
防 府	6月 8日(土) 7月 6日(土)	13:00~15:00 10:30~11:30 11:30~12:30	看護研究指導 支部集会 親睦会	看護研修会館 いちはな	中村光恵(山口県立総合医療センター) TEL:0835-22-4411
山 口	7月 6日(土)	13:00~14:00 14:00~15:30	支部集会 講演会	山口県労働福祉文化中央 会館	山下みよ子(山口市役所介護保険課) TEL:083-934-2805
宇 部	7月 6日(土)	10:00~11:00	支部集会	山口大学医学部附属病院 講義棟C (第3講義室)	紙 直子(山口大学医学部附属病院) TEL:0836-22-2681
小野田	7月 6日(土) 8月31日(土)	13:00~15:00 14:00~16:00	小野田支部集会&交流会 「体を元気にリフレッシュ」 「安全な食事助と口腔ケア演習」	山口労災病院 図書棟2階 講堂 (いずれも)	大林幸恵(山口労災病院) TEL:0836-83-2881
長 門	7月18日(木)	17:45~18:45	支部集会	長門市地域包括支援セン ター2階 会議室	花島まり(長門総合病院) TEL:0837-22-2220
萩	7月 6日(土)	13:00~	支部集会	萩市地域医療連携支援 センター大会議室	河野真理子(萩市民病院) TEL:0838-25-1200
豊 浦	7月 6日(土)	10:00~	支部集会	山口県済生会豊浦病院	熊井里美(下関市立豊田中央病院) TEL:083-766-1012
下 関	7月12日(金)	18:30~19:00	支部集会	下関医療センター 健康管理センター	古本たつ子(安岡病院) TEL:083-258-3711

期間限定

サンリオキャラクターパーク

ハーモニーランド

期間中(2019.8/1(木)～8/31(土))に限り

無料ご招待

【会員とご家族様 対象】

入園+アトラクション利用のパスポートチケット (通常1名2,900円) が無料! ※一部アトラクションは別料金となります。



ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

※「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。必ず、「利用申請書」「会員証」の2つを一緒に提示してください。
※企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。
(TEL.0835-24-5790)

営業時間

2019年 8月	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
入園は開園の1時間前まで	9:00	9:00	9:00	9:00	9:00	9:00	9:00
9:00～19:00	12	13	14	15	16	17	18
9:00～21:00	19	20	21	22	23	24	25
10:00～17:00	26	27	28	29	30	31	

※前日のイベント情報はホームページをチェック!
ハーモニーランド 防府

Harmonyland
大分県速見郡日出町大字藤原5933 (国道10号線沿)
TEL.0835-24-5790 FAX.0835-24-5790

山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書 (会員代表者を含む7名様まで) 【対象期間】2019年8月1日(木)～8月31日(土)

会員番号

利用申請者 (4歳以上の方) <small>※4歳未満の方は別料金となりますので記入不要です。</small>	氏名	氏名	氏名
	氏名	氏名	氏名

ご利用日

月 日

ご利用者合計数(4歳以上) 名様

※お名前前の記入欄が不足する場合は「利用申請書」をコピーしてご利用ください。

事務局からのお知らせ

※4月に組織再編があり、下記のとおり係が変更になっている部署もありますので、ご確認ください。

問合せ先

係	TEL	FAX	e-mail
総務課(代表)	0835-24-5790		yamakan1@chive.ocn.ne.jp
教育課	教育研修係	0835-24-1230	k-kensyu@y-kango.or.jp
	認定教育係		nintei@y-kango.or.jp
事業課	0835-28-7512		jigyuu@y-kango.or.jp
山口県ナースセンター	0835-24-5791	0835-28-9688	yamaguchi@nurse-center.net
相談支援センター	0835-24-3593		nurse@y-kango.or.jp
			sodan@y-kango.or.jp

開館日・閉館日

- 山口県看護協会 事務局
開館日: 火曜日から土曜日 / 8:30～17:00 (図書室 / 9:00～16:30)
閉館日: 日曜日・月曜日・祝祭日
(但し、月曜日が祝祭日に重なった場合は翌日も閉館日になります)
- 山口県ナースセンター
開館日: 月曜日から金曜日 / 8:30～17:00
閉館日: 土曜日・日曜日・祝祭日

編集後記

・2年間の編集委員の思い出は、原稿依頼の突撃電話でドキドキしたことです。皆様快く引き受けてくださり、ありがとうございました。今後も電話がかかった際には、ご協力よろしく願います。
(小野 真由美・村田 博友・今田 純子・村上 京子)

・編集委員2年目も引き続きがんばります。ご協力をお願い致します。
(増野 由起子・木倉 悠子)